

水産海洋基礎課題(海のあらし編)

水産海洋基礎の教科書 p.1～15 までをしっかりと穴が開くほど読んでから以下の問題を解いてみましょう。

【第1節 世界の海(p.1～4)】

I:海の誕生について()の部分埋めましょう

宇宙空間のガスやちりが太陽の周りに集まり、微惑星誕生。衝突・合体を繰り返して惑星に成長。この時、熱エネルギー発生、地球内部から噴き出した大量のガスにより、(①) が形成された。冷却され、水蒸気が凝縮、雨となって地表に降り注いだ。これが (②) である。強い (③) 性であったため、生物は未だ存在していなかった。その後、陸や海底の岩石などと反応し、中和され、現在に至ったと考えられている。

II:地球上の水について()の部分埋めましょう

地球には約14億 km³の水がある。このうち海水が (①) %、淡水は (②) %しか存在せず、その約70%が (③)・(④) などの氷である。人間が容易に利用できる水は地球上のすべての水の (⑤) %しかないと言われている。

III:さまざまな海・水界の広がりについて()の部分埋めましょう

(①) は大陸と肩を並べるほどの大きさの海であり、(②) (③) (④) (⑤) (⑥) がある。(⑦) は陸地と陸地の間に挟まれ、狭い海峡により (①) と繋がっている海域のことである。

(⑧)・紅海・黒海などがある。縁海とは、大陸と細長い半島または島に囲まれた海域で、(⑨)・

(⑩)・カリブ海などがある。そして、陸地が袋状に入り組んだ海域のことを

(⑪) と呼ぶ。

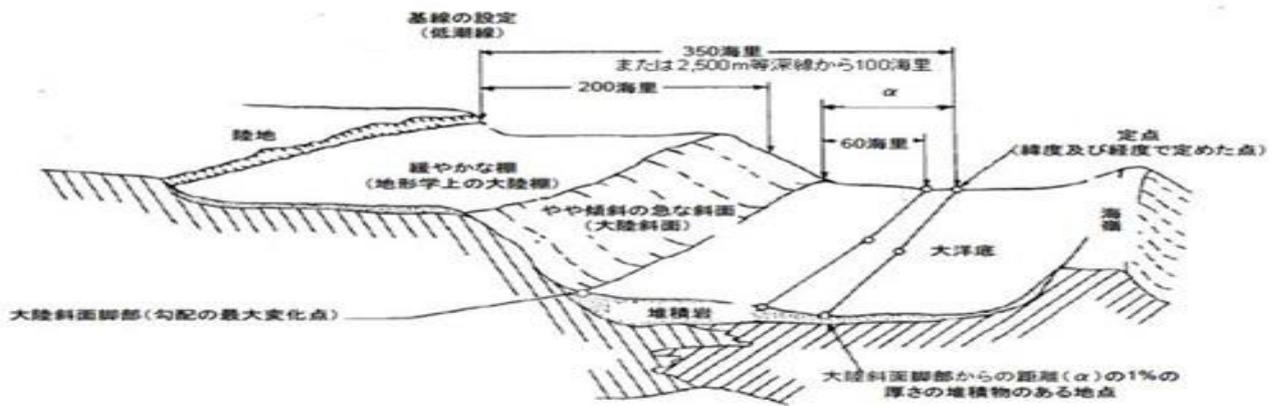


IV: 海の深さについて以下の問題に答えましょう

- (1) 海の深さの平均は何 m ですか
- (2) 陸地の高さの平均は何mですか
- (3) 最も深い海の名称は何ですか
- (4) 最も深い場所の水深は何mですか

V: 海底地形について()の部分埋めましょう

最初は緩やかなこう配で深くなっていくが、ある所まで行くと急に深くなる。この急に深くなる所まへの平らな地形のことを (①) という。(①) より沖になると、やや強い傾斜で急に深くなる。これを大陸斜面という。大陸斜面より沖はなだらかな傾斜または平らな地形が広がっている。この部分を (②) という。(②) の中に部分的に深いところがある。これを (③) という。



VI: 陸水について以下の問題に答えましょう

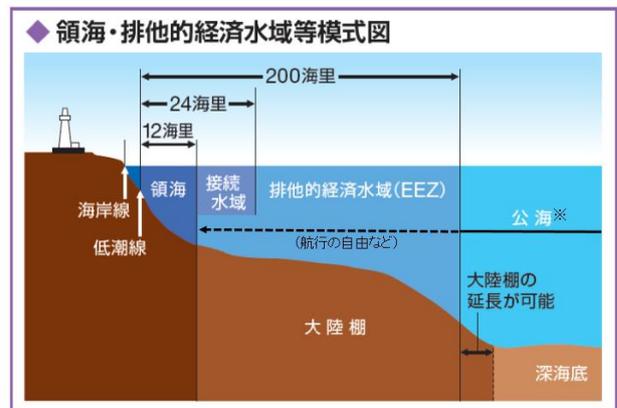
- (1) 世界最長の川の名称は？
- (2) 長さは何 km ですか？
- (3) 日本最長の川の名称は？
- (4) 長さは何 km ですか？
- (5) 「湖」「沼」「池」ってどう区別されている？

【第2節 日本の海(p.9~10)】

I: 海の規定

海は、どこの国の船も自由に航行できる (①) とその海に接する国の主権が及ぶ (②) に分けられる。

(③) は 1982 年に採択された「海洋法に関する国際連合条約」通称 (④) により (⑤) 海里と定められた。



【第3節 海と食生活・文化・社会(p.11~15)】

I:この漢字は何で読むでしょうか。まずは自力で考えてみて分からなかったら調べてみましょう

①鰈 ②鰻 ③鮫 ④鱸 ⑤鯉 ⑥鱧 ⑦鮒 ⑧鯨 ⑨細魚 ⑩翻車魚

II:「魚」へんの漢字思いつくだけ書いてみましょう。まずは自力で考えて分からなかったら調べても良いです。

【番外編】以下の質問に答えてください

- (1)「海」ってどんなイメージを持っていますか？
- (2)「海」のどんな所に魅力を感じますか？
- (3)海について詳しく知りたい事は何ですか？
- (4)好きな海洋生物は何ですか？
- (5)好きな理由を熱く語ってください

【番外編2】以下の質問に答えてください

課題お疲れ様でした！！自己紹介、課題の感想、どうしても北原に伝えたい事・質問など自由に書いてください。イラストでもokです。誹謗中傷は書かないこと！！